

■コメント

1. ヘルパンギーナ

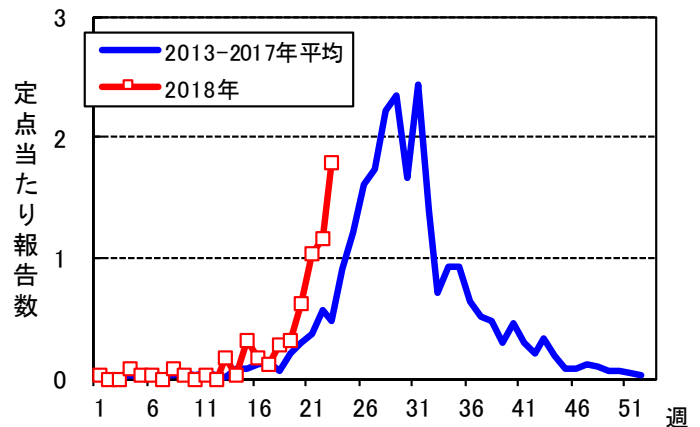
定点当たり1.79人と、前週の約1.5倍に増加しました。ヘルパンギーナは、発熱と口の中の粘膜に現れる水疱性の発しんを特徴とするウイルス性の感染症です。例年、乳幼児を中心に夏季に流行しますので、保育園や幼稚園などの集団生活の場では特に注意が必要です。

回復後も2～4週間程度は便中にウイルスが排泄されますので、手洗いの励行、オムツの適切な処理を心がけるなど、感染予防対策を徹底しましょう。

2. 日本紅斑熱

1件の報告があり、今年の累計は2件となりました。山や草むらに入るときは、長袖・長ズボンを着用するなど、皮膚の露出を少なくし、マダニの付着を防ぎましょう。

ヘルパンギーナの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	1	0.03	0.06		小児科	流行性耳下腺炎	5	0.21	0.69	
	咽頭結膜熱	18	0.75	0.97		小児科	RSウイルス感染症	8	0.33	0.10	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	80	3.33	3.12		小児科	急性出血性結膜炎	2	0.25	0.03	
	感染性胃腸炎	155	6.46	7.38		小児科	流行性角結膜炎	17	2.13	1.38	
	水痘	1	0.04	0.86		小児科	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	53	2.21	1.74		小児科	無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
	伝染性紅斑	1	0.04	0.33		小児科	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.26	
	突発性発しん	6	0.25	0.50		小児科	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	0.03	
	ヘルパンギーナ	43	1.79	0.49		小児科	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-		

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	64	女性(40歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、男性(90歳代)・1人
4	日本紅斑熱	1	2	女性(80歳代)
4	レジオネラ症	2	11	男性(50歳代)・1人、男性(70歳代)・1人
5	梅毒	1	45	女性(20歳代)
5	百日咳	3	17	女性(30歳代)・1人、女性(70歳代)・2人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第19週 第20週 第21週 第22週 第23週	インフル エンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
			12	22	58	208	4	11	-	16	8	4	4	2	6	-	-	-	-	6
定点 当たり	広島市	第19週	3	21	66	198	2	31	-	9	15	9	6	-	12	-	-	-	1	4
		第20週	6	22	84	155	7	42	-	8	25	6	6	-	12	-	-	1	-	1
		第21週	7	23	72	159	5	52	2	11	28	3	6	-	5	-	-	1	-	1
		第22週	1	18	80	155	1	53	1	6	43	5	8	2	17	-	-	-	-	-
		第23週	0.32	0.92	2.42	8.67	0.17	0.46	-	0.67	0.33	0.17	0.17	0.25	0.75	-	-	-	-	0.86
全国	広島市	第19週	0.08	0.88	2.75	8.25	0.08	1.29	-	0.38	0.63	0.38	0.25	-	1.50	-	-	-	0.14	0.57
		第20週	0.16	0.92	3.50	6.46	0.29	1.75	-	0.33	1.04	0.25	0.25	-	1.50	-	-	0.14	-	0.14
		第21週	0.19	0.96	3.00	6.63	0.21	2.17	0.08	0.46	1.17	0.13	0.25	-	0.63	-	-	0.14	-	0.14
		第22週	0.03	0.75	3.33	6.46	0.04	2.21	0.04	0.25	1.79	0.21	0.33	0.25	2.13	-	-	-	-	-
		第23週	0.27	0.85	3.02	7.23	0.59	0.79	0.20	0.61	0.14	0.15	0.30	0.03	0.94	0.02	0.03	0.14	-	0.21
全国	広島市	第21週	0.19	0.83	3.12	7.26	0.69	0.96	0.22	0.58	0.18	0.19	0.29	0.02	1.09	0.03	0.02	0.14	-	0.22
		第22週																		

* 百日咳は、2018年1月1日から5類感染症(全数把握疾患)に変更になりました。

■STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

			STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	4月	30	28	2	15	11	4	10	9	1	5	5	0	19	16	3	6	2	4	0	0	0
		5月	47	43	4	8	5	3	12	10	2	12	12	0	17	8	9	4	3	1	0	0	0
定点 当たり	広島市	4月	3.33	3.11	0.22	1.67	1.22	0.44	1.11	1.00	0.11	0.56	0.56	0.00	2.71	2.29	0.43	0.86	0.29	0.57	0.00	0.00	0.00
		5月	5.22	4.78	0.44	0.89	0.56	0.33	1.33	1.11	0.22	1.33	1.33	0.00	2.43	1.14	1.29	0.57	0.43	0.14	0.00	0.00	0.00
	全国	5月	2.24	1.06	1.18	0.81	0.32	0.49	0.52	0.35	0.17	0.72	0.56	0.16	2.85	1.75	1.10	0.36	0.21	0.15	0.02	0.01	0.00

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
ヘルパンギーナ	発熱(38.6) 口内炎	0	女	2018/05/07	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA2型
流行性角結膜炎	結膜炎 瞼結膜の発赤 流涙	56	女	2018/04/24	結膜擦過物	アデノウイルス85型
その他の呼吸器疾患	気管支炎 肺炎 鼻炎	0	男	2018/04/26	鼻汁	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2018年第23週(6月4日～6月10日)